

2009年度事業報告書

2009年3月1日から2010年2月28日まで

作成 2010年4月9日
備付 2010年5月13日

柏原市旭ヶ丘4-698-1
大阪教育大学生協同組合
理事長 米川 英樹

組合の事業活動の概況に関する事項

1 事業年度の末日における重要な事業活動の内容

事業種目	主な事業品目等
供給及び	物品供給 書籍、文具、教育機器、衣料品、電気製品、その他組合員の日常生活に必要な物資の供給
利用事業	サービス提供 国内・海外旅行等の旅行業務を取り扱う事業 マンション、下宿の斡旋および管理する事業 その他日常生活に必要なサービスを提供する事業
	サービス提供 組合員に食事を提供する事業
その他	組合員のための生命共済、火災共済の業務受託事業

2 事業の経過及びその成果ならびに対処すべき重要な課題

1 事業の経過及びその成果

(1) 事業方針

「組合員自ら参加し、身近に感じる生協づくりを目指します」「店舗の基盤づくりと組合員の利用実態に合わせて店舗づくりを行います」「大学とともに魅力ある大学づくりを積極的にすすめます」を2009年度の基調としました。

(2) 経済および事業環境

未曾有の金融危機・経済危機が組合員の生活を厳しいものとし、さらに競争の激化・インフレーションによる休講等が生協の経営に深刻な影響を与えました。大阪教育大学では、第1次中期計画の最終年度として、また大学開学60周年を記念する様々な事業がとりくまれ、生協としてもより一層の大学へのとりわけ福利厚生面での貢献が期待されています。

(3) 事業の状況

学生委員会を中心に、多くの組合員が自ら商品活動に参加する事業や、多くの学生が交流を通じて豊かな大学生活をつくる事業、魅力ある大学づくりへ貢献する事業など、さまざまな事業を実施しました。特に、

大学からの委託事業である個人ロッカー貸出事業の新規立ち上げ

大学60周年記念事業の一環として、生協投資による大学会館第1食堂のリニューアルの実施

同じく60周年を盛り上げる学生の企画としての「60周年記念・思い出の給食メニュー企画」

新ロゴマークの制定過程にも関わり、ロゴの認知度を高めるグッズの制作や、リニューアルした食堂施設・備品等でのロゴの活用

環境問題を身近に取り組むためのホッかる回収運動やCOP15への代表参加を通じた環境問題の学習活動

学生サービス課と協力した教員採用試験対策の新たな講座展開やスーツ着こなしセミナーなど就活支援の取り組み

などを、実施してきました。

(4) 業績

1) 組合員数及び出資金

当期末の組合員数は、5,634名で、前期に比べて256名の減少となりました。期中の減少は、放送大学の117名の脱退や学生数の減少などです。出資口数は、3,908口減少し、123,272口、1億2,327万円となりました。

2) 供給事業

供給高は、7億1,093万円で、前年から約9.5%、予算比で9.5%減少しました。理由は、5月のインフルエンザ休講による休業で食堂や食品の供給が減少したこと(約1,000万円)と、旅行サービス部門での海外旅行(約1,150万円)や自動車教習所(約2,080万円)の供給が減少したことです。供給高は前年と比べて約7,500万円減少しましたが、不振だった部門が供給剰余率の低い部門だったこともあり、供給剰余金は、前年比で3.5%増加し、予算比では4.7%の減少となりました。

3) その他の事業

学生総合共済の手数料は、2009年度の制度変更に伴って掛金を1年ずつ集めることになったことから、前年比で38.0%減少し、120万円となりました。その他の利用収入は、新規に始めたロッカー手数料収入の約220万円を含め、合計で1,160万円となりました。

4) 事業経費

人件費は、前年比で624万円(6.3%)、予算比で441万円(4.5%)減少し、9,357万円になりました。正規職員の人数減による職員給与の減少、嘱託職員の減数が主な要因です。

物件費は、前年比で1,760万円(27.7%)、予算比で1,989万円(32.5%)増加の8,116万円になりましたが、これは主に第1食堂のリニューアルによって消耗品・減価償却を約1,700万円計上したことが要因です。

5) 事業外損益

事業外収入は、1,474万円で前年より約880万円減少していますが、過年度分のミス修正がなかったことが要因なので、これが正常な値です。事業外費用としては、日配品の日々の廃棄ロスのほか、年度末に不良在庫の処分約110万円を行いました。

6) 特別損益

特別損失として、年度末に備品の廃棄に伴う固定資産の除却を約10万円分おこないました。

7) 当期剰余金

経常剰余金は、1,460万円になりました。供給が大きく落ち込み、大きな投資も行ったのですが、供給剰余金をしっかり残せたことと、人件費が前年より減少していることが要因です。

税引前剰余金で1,294万円、税引後の当期剰余金は856万円となりました。

2 対処すべき重要な課題

(1) 事業の展望と課題

供給高は2006年をピークに、3期連続して減少しています。新学期の購買供給が年々伸び悩む中で、ミールカードの供給を伸ばしてきたことが、食堂の供給・利益を好転させ、生協全体の経営を支える事業となってきました。しかし依然厳しい雇用状況やデフレが続く経済環境の中で、利用単価の減少や価値のあるもの以外はお金を使わない、という傾向もより強まっています。多くの組合員にとって「お値打ちと感じる」ものをタイミングよく提供し、供給を伸ばすこと、供給に応じたコストコントロールを行いながら、累積欠損を解消し、また将来の投資ができるよう利益を出し続けていくこと、が引き続き大きな課題といえます。

大学への貢献という意味では、2009年度は個人ロッカーの管理運営の委託や、教員採用試験対策講座の新規展開を大学と協力しながら行ってきましたが、大学が望む方向へ、大学とともに歩むことができるよう、より深く・密な関係を作っていく必要があります。生協投資での店舗リニューアルも含め、「魅力ある大学づくり」への貢献をいかに行っていか、生協としてのビジョンとアクションプランを持って大学に提案し、それに沿った事業・活動をすすめていきます。

(1) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位:(千)円

項 目	2006年度	2007年度	2008年度	本年度
組合員数	6,004	5,987	5,890	5,634
出資金額	135,776	139,306	127,180	123,272
供給高	742,007	745,529	730,344	710,935
利用事業収入	11,534	12,917	11,670	11,639
その他事業収入	2,592	2,283	1,965	1,217
経常剰余金	6,557	38,444	26,203	14,608
総資産	170,495	220,644	221,336	248,158
純資産	63,471	91,686	96,086	100,740

(2) 供給事業の状況表

1) 部門別・業態別供給高の状況

単位:(千)円

項 目	2006年度	2007年度	2008年度	本年度
[部門別供給高]				
物品	347,066	323,501	290,516	272,382
書籍	95,491	94,669	88,111	88,003
食堂	166,018	178,648	196,053	187,358
旅行	79,987	83,963	78,985	55,430
その他サービス	138,235	124,891	132,009	107,469
合計	826,693	806,045	785,951	710,935
[業態別供給高]				
店舗	812,947	795,275	778,991	700,005
カタログ	13,746	10,770	6,960	10,930
その他				
合計	826,693	806,045	785,951	710,935

2) 供給高の事業所別内訳

単位:(千)円

店 舗 名	2006年度	2007年度	2008年度	本年度
柏原複合店	619,973	579,653	551,309	489,632
天王寺複合店	5,832	7,366	6,876	4,903
基本食堂	131,175	143,849	151,973	143,545
喫茶	19,237	20,744	23,889	25,003
レストラン	19,362	22,174	22,867	20,947
自販機	31,115	32,259	29,036	26,905
合計	826,693	806,045	785,951	710,935

(3) 受託共済事業状況表

1) 加入者数の状況

共 済 事 業 の 種 類				契 約 件 数		
		元受団体名	契約型	当年度	前年度	前年比
学生総合共済	生命共済	全国大学生協連	C型	1	1	
			S型	1,785	2,526	
			J型	5	10	
			G型	495	-	
			R型	-	-	
		小計		2,286	2,537	-9.89%
	火災共済	全国大学生協連	KY型	656	914	
			KT型	208	-	
			小計	864	914	-5.47%
	合 計				3,150	3,451

2) 元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

単位:(千)円

共済事業の種類		元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払金額		
元受団体名		当年度	前年度	前年比	当年度	前年度	前年比	当年度	前年度	前年比
生命共済	大学生協連	6,203	14,323	-56.6%	172	183	-6.0%	7,783	8,711	-10.6%
火災共済	大学生協連	390	2,005	-80.5%	-	-		-	-	
合 計		6,594	16,329	-59.6%	172	183	-6.0%	7,783	8,711	-10.6%

(注)掛金は2009年3月1日～2010年2月28日までに成立した金額、支払いは2009年3月1日～2010年2月28日までに実際給付された数値で表示しています。

3 増資および資金の借入その他の資金調達状況

資金調達内訳表

該当する事項はありません

4 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

設備投資概況表

施設・設備名	所在地	摘 要
貸しロッカー	柏原市旭ヶ丘	09年4月 取得
第1食堂 改装工事	柏原市旭ヶ丘	10年2月 完成

5 他の法人との業務上の提携

他の法人との業務上の提携

業務提携先	所在地	提携内容
大学生協大阪事業連合	大阪市淀川区	業務委託

**6 他の会社を子法人等および関連法人等とすることとなる場合における
当該他の会社の株式または持分の取得**

新規出資子法人及び関連法人等

該当する事項はありません

7 事業の全部又は一部の譲渡又は譲受け、合併その他の組織の再編成

該当する事項はありません

8 教育事業等の状況

単位:(千)円

項 目		金 額
当期に繰り越された教育事業等繰越金		0
教育事業等の使途		
科 目	内 容	金 額
教育文化費	組合員向け加入案内、学生委員会活動費用他	4,457
広報費	大学生生活ガイドブック、コープ文具カタログ他	1,367
調査研究費	海外・国内ストアコンパリゾン研修、事業連合研修他	1,603
合 計		7,427

組合の運営組織の状況に関する事項

1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2009年5月22日	
総代会日現在総代数	102名	
出席総代数	本人	3名
	代理人(委任)	0名
	書面	64名
	計	67名
(重要な議事、議決事項および議決状況)		
第1号議案	2008年度事業報告・決算関係書類等承認の件	承認可決
第2号議案	2009年度事業計画及び予算決定の件	承認可決
第3号議案	役員報酬決定の件	承認可決
第4号議案	議案決議効力発生の件	承認可決
	役員選挙の件	全員信任

(注)総代選挙は、総代選挙規約にもとづいておこなわれ、150人の定数に対して102人が立候補し、選挙の結果 2009年4月30日当選人が公告されました。

2 組合員に関する事項

(1) 組合員出資金増減表

単位:(千)円

区 分	人員	口数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額
期首現在	5,890	127,180	127,180	22
当期増加分(学生院生)	969	27,940	27,940	29
当期増加分(教職員その他)				
当期減少分(学生院生)	1,225	31,848	31,848	26
当期減少分(教職員その他)				
期末現在	5,634	123,272	123,272	22

(2) 地区別組合員概況表

単位:(千)円

区 分	人員	口数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額
柏原地区	学生・院生	3,869	115,188	30
	教職員他	563	5,141	9
天王寺地区	学生・院生	179	1,920	11
	附属生徒	1,023	1,023	1
合 計	学生・院生	4,048	117,108	29
	教職員他	1,586	6,164	4

3 役員に関する事項

(1) 役員一覧表

役名	氏名	担当	就任年月日	略歴等
理事長 (代表理事)	米川 英樹		2002年5月28日	学校教育講座 教員
専務理事 (代表理事)	山田 寛	業務執行統括	2003年5月30日	03年5月より理事長
理事	太田 順康		2007年5月25日	07年5月より専務理事
"	佐藤 賢司		2002年5月28日	保険体育講座 教員
"	谷口 一美		2007年5月25日	美術教育講座 教員
"	二井 仁美		2008年5月23日	欧米言語文化講座 教員
"	松本 マスミ		2007年5月25日	学校教育講座 教員
"	木立 英行		2009年5月22日	欧米言語文化講座 教員
"	植村 あつ子		2008年5月23日	国立大学法人大阪教育大学 理事
"	山本 拓司		2008年5月23日	学務部学生サービス課 職員
"	脇山 智		2005年5月30日	学術部学術情報課 職員
"	河津 美代子		2009年5月22日	文化研究 社会文化 学生
"	大西 美希		2009年5月22日	文化研究 欧米言語 学生
"	上園 慎平		2009年5月22日	小学校 人文社会 学生
"	原田 由貴		2009年5月22日	情報科学 学生
"	岩井 勇輔	2009年5月22日	文化研究 欧米言語 学生	
"	鷲嶺 奈緒子	2009年5月22日	総合基礎科学専攻 院生 員外	
監事	林 祐美子	学生委員会委員長	2009年5月22日	学術部学術連携課 職員
"	池添 俊		2008年5月23日	中学校 美術 学生
"	大西 有香		2009年5月22日	小学校 芸術体育 学生

(2) 事業年度中に辞任した役員

該当する事項はありません

4 職員数およびその増減その他の職員の状況

職員状況表

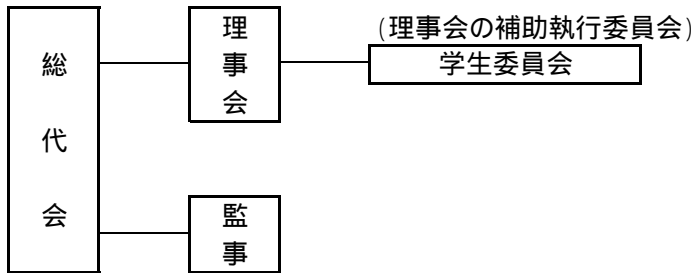
区分		前期末数	当期末数	平均年齢 平均勤続年数
正規職員		4 名	3 名	43.6 歳 10 年
定時職員	時間数 (総数)	69308 時間 (114 名)	68646 時間 (108 名)	/
	正規換算数	34.7 名	34.3 名	

(注1) 定時職員の総人数は、年間2000時間をもって1名と換算しています。

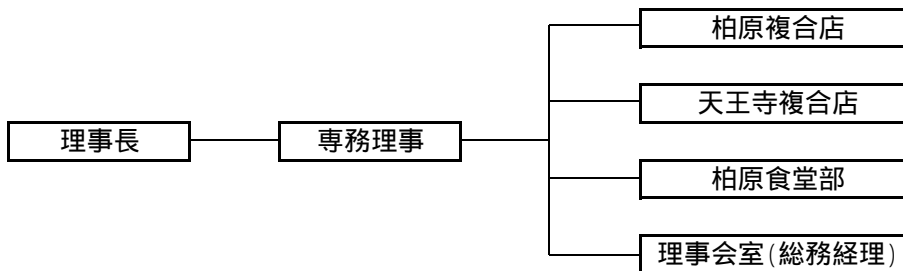
(注2) 上表には出向受入者1名を含んでいます。(前期末のみ)

5 業務の運営の組織に関する事項

(1) 運営組織図



(2) 経営組織図



6 施設の設置状況に関する事項

施設一覧表

施設名	所在地	土地	建物		摘要
			延床面積	店舗面積	
1. 理事会室・総務	柏原市旭ヶ丘		10.00	-	借用(無償)
2. 店舗					
柏原複合店	柏原市旭ヶ丘		350.00	267.00	借用(無償)
パンショップ	柏原市旭ヶ丘		27.00	25.00	借用(無償)
第1食堂	柏原市旭ヶ丘		734.00	714.00	借用(無償)、 10年2月改装
第2食堂	柏原市旭ヶ丘		374.00	355.00	借用(無償)
レストラン	柏原市旭ヶ丘		106.00	102.00	借用(無償)
喫茶	柏原市旭ヶ丘		115.00	110.00	借用(無償)
天王寺複合店	大阪市天王寺区		71.45	60.35	借用(無償)
3. 倉庫	柏原市旭ヶ丘		52.00	-	借用(無償)

7 子法人等および関連法人等の状況に関する事項

該当する事項はありません

8 事業連合に関する事項

(1) 事業連合の概要

連合会名	生活協同組合連合会大学生協大阪事業連合		
所在地	大阪市淀川区西宮原2-7-15		
設立年月日	1988年8月30日		
事業内容	1. 共同仕入事業、会員組合員の生活の改善及び文化の向上を図る事業 2. 会員の事務処理及びその他受託した事業 3. 会員の事業の指導及び連絡・調整する事業 4. 前各号の事業に付帯する事業		
設立の理由	会員事業の発展をはかり、会員組合員の経済的文化的向上を図る		
出資金及び総口数	出資金 3億円	総口数	30,000 口
決算月日	2010年2月28日		
出資生協	近畿大学生協同組合 大阪経済大学生協同組合 阪南大学生協同組合 大阪電気通信大学生協同組合 平安女学院生活協同組合 大阪千代田短期大学生協同組合 高野山大学生協同組合 大阪府立大学生協同組合 大阪大学生協同組合 大阪教育大学生協同組合 和歌山大学生協同組合 大阪市立大学生協同組合 和歌山県立医科大学生協同組合 大学生協同組合大阪インターカレッジコープ	出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数 出資口数	5,009 口 1,413 口 1,787 口 2,437 口 110 口 110 口 110 口 4,035 口 2,953 口 3,364 口 2,306 口 6,123 口 133 口 110 口
当生協の関係役員	理事 山田 寛		

(注) 出資金及び総口数ならびに出資生協は2010年2月28日現在です。

(2) 資産・負債・純資産の状況 (貸借対照表)

貸借対照表

(2010年2月28日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,078,441,275	流動負債	2,440,941,167
現金預金	366,344,924	支払手形	0
供給未収金	1,358,768,699	買掛金	1,423,762,295
商品	10,799,522	未払金	162,684,466
貯蔵品	5,892,469	未払法人税等	420,000
立替金	35,382,491	未払消費税等	3,920,100
前払費用	2,913,839	未払費用	0
短期貸付金	187,430,363	前受金	727,262,772
未収金	120,979,018	預り金	109,770,467
貸倒引当金	13,800,000	賞与引当金	13,121,067
その他	3,729,950	短期借入金	0
固定資産	765,614,591	固定負債	202,850,261
有形固定資産	577,860,989	長期借入金	29,976,000
建物	455,815,663	退職給付引当金	1,174,261
減価償却累計額	121,371,087	役員退職給付引当金	0
構築物	4,036,463	長期預り保証金	171,700,000
減価償却累計額	3,024,000		
器具備品	22,007,950	負債合計	2,643,791,428
減価償却累計額	14,111,600		
土地	234,507,600	(純資産の部)	
無形固定資産	25,137,542	会員資本	300,000,000
ソフトウェア	25,137,542	出資金	300,000,000
電話加入権	0	剰余金	99,735,562
その他の固定資産	162,616,060	法定準備金	0
関係団体等出資金	64,331,060	当期末処理損失金	99,735,562
差入保証金	98,285,000	(内当期剰余金)	97,556,229
		純資産合計	200,264,438
資産合計	2,844,055,866	負債・純資産合計	2,844,055,866

(注) 上記の貸借対照表は、当事業報告書作成時点では、大阪事業連合の総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(3) 損益の状況 (損益計算書)

損 益 計 算 書

自 2009年3月1日 至 2010年2月28日

(単位:円)

科 目	金	額
供 給 事 業		
供 給 高	13,285,118,654	
供 給 値 引	<u>0</u>	13,285,118,654
供 給 原 価		
期 首 商 品 棚 卸 高	9,536,719	
仕 入 高	<u>13,280,628,818</u>	
合 計	13,290,165,537	
期 末 商 品 棚 卸 高	<u>10,799,522</u>	<u>13,279,366,015</u>
供 給 剩 余 金		5,752,639
業 務 受 託 収 入		
会 員 業 務 受 託 収 入	<u>242,450,178</u>	242,450,178
そ の 他 事 業 収 入		
そ の 他 手 数 料 収 入	<u>504,153,403</u>	
そ の 他 事 業 収 入 計		<u>504,153,403</u>
事 業 総 剩 余 金		752,356,220
事 業 経 費		
人 件 費	342,555,593	
物 件 費	<u>433,342,651</u>	<u>775,898,244</u>
事 業 損 失 金		23,542,024
事 業 外 収 益		
受 取 利 息	2,429,408	
受 取 配 当 金		
雑 収 入	<u>52,882,514</u>	55,311,922
事 業 外 費 用		
支 払 利 息	9,910,165	
雑 損 失	<u>2,852,100</u>	<u>12,762,265</u>
経 常 剩 余 金		19,007,633
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益		
貸 倒 金 戻 入 益	9,784,000	
そ の 他 特 別 利 益	<u>400,804</u>	10,184,804
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損		
そ の 他 特 別 損 失	<u>126,328,666</u>	<u>126,328,666</u>
税 引 前 当 期 損 失 金		97,136,229
法 人 税 等		420,000
当 期 損 失 金		<u>97,556,229</u>
前 期 繰 越 損 失 金		2,179,333
当 期 未 処 分 損 失 金		<u>99,735,562</u>

(注) 上記の損益計算書は、当事業報告書作成時点では、大阪事業連合の総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(4) 事業連合との取引等の状況

単位:(千)円

区 分	経常収益		経常費用		その他取引		
	供給高	その他	仕入高	その他	収 益	費 用	その他
大学生協大阪事業連合	-	6,908	516,130	21,184	-	-	-
対取引高率 (%)	0.0%	0.9%	96.4%	24.9%			

9 その他組合の運営組織の状況に関する重要な事項

該当する事項はありません

その他組合の状況に関する重要な事項

該当する事項はありません